

# 普及指導員調査研究報告書

課題名：自家生産物を活用した加工シミュレーションの作成

農林事務所名 岩国 担当者氏名 松本直子、平田三佳

## <活動事例の要旨>

モデル農家による自家生産物を活用した加工シミュレーションを行い、農産加工事業の取組を支援した。

### 1 普及活動の課題・目標

J A山口東直売所の設置に伴い、農産加工品の品揃えの充実を図る必要があるが、管内の農業者は高齢化しており、新たに加工に取り組むためには施設整備のハードルが高く、新たに取り組む人の発掘が困難である。

そこで、加工事業へ関心を持っている農家生活改善士をモデルに、自家生産物を活用した加工シミュレーションを行い、加工事業の取組の可能性について検討することとした。

### 2 普及活動の内容

#### (1) モデル農家の選定

農家生活改善士 Aさん

経営概況 水田125a、野菜10a、果樹10a、牧草地5a、山林400a

#### (2) 生産物の栽培状況調査の実施

A氏が栽培するほ場マップを作成し、4月から毎月1回ほ場を訪問し、栽培されている作物の状況を調査した。

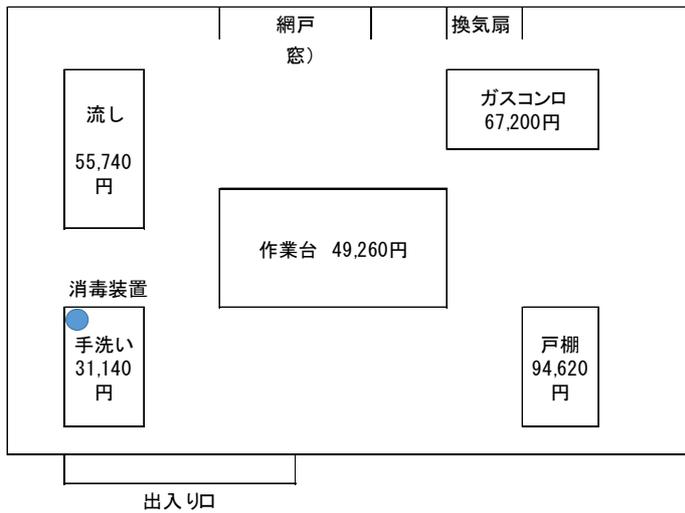
#### (3) モデル農家における自家生産物の加工シミュレーションの作成

時期ごとに栽培されている作物を使って「食品製造の届出」の範疇で製造販売が可能な加工品をリストアップした。

大根の加工品（かんぴょう、甘酢漬、たくあん、麴漬）、紅ショウガ、玉ねぎの甘酢漬、高菜漬、大豆の加工品（きなこ、水煮、煎り大豆、酢大豆）黒大豆の加工品（きなこ、水煮、煎り大豆、酢大豆）、ヤーコンの加工品（粉、粕漬、ジャム、お茶）、らっきょう漬、しそジュース、トマトの加工品（ドライトマト、トマトピューレ、ジャム）、ナスの加工品（辛子漬、粕漬、ぬか漬、乾燥ナス、ジャム）、白菜の塩漬、梅の加工品（梅干し、ジャム）、干し柿、合わせ柿、柿酢、乾燥わらび、わらびの水煮、筍の加工品（水煮、酢漬、粕漬、干し筍）、乾燥ぜんまい、ぜんまいの水煮

#### (4) 加工施設の新設する場合の試算を実施

農産加工施設は外部と区切られた専用の製造室が必要であるため、新設を想定し、プレハブ倉庫を活用した加工施設の設置経費を試算した。



※冷凍冷蔵庫 383,400円  
 ※プレハブ施設 4.5帖) 412,000円

※別途経費としてかかるもの  
 搬入費、給排水工事 (カラン・蛇口を含む)、ガス接続工事、電気の配線工事

### (5) 加工施設設置支援

プレハブ倉庫の新設は設置場所の確保と想定以上の費用が必要なことから、A氏が現在使用していない旧家屋を加工施設として活用することとし、レイアウトや加工施設設置に向けた手続きの支援を行った。

## 3 普及活動の成果

### (1) 農産加工の取組開始

- ・自家生産物を使った加工品づくりの整理をしたことで、加工事業の開始に向けたイメージが具体的になり、本格的に施設整備に取り組む意思が固まった。
- ・施設整備にはA氏の夫が全面的に協力し、家屋の改修を行った。
- ・季節ごとに加工品目を区切って、ひら餅、水煮（タケノコ、わらび）、切干大根、干し柿、合わせ柿、梅干し、らっきょう漬の製造を行うこととし、届出施設として営業開始届の申請を行った。

## 4 今後の普及活動に向けて

モデル農家A氏は、数年前から加工事業への関心は持っていたが、施設整備へのハードルを感じ、なかなか一步を踏み出すことができなかったが、今回実行に移して、「恐れていたほどではなかった。勇気をもって取り組んでよかった。」という感想が聞かれた。今後は責任を持った加工品作りに向けた意識づけを徹底する必要がある。

また、農村女性が自らの能力を活かした自立した活動の事例として、事例紹介を行いながら、新たな農産加工事業の取組者の発掘を進めていきたい。



加工所の開設写真

加工品名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
干しわらび			←→									
わらびの水煮			←→									
タケノコの水煮				←→								
らっきょう漬					←→							
梅干し								←→				
干し柿											←→	
合せ柿											←→	
切干大根	←→					←→			←→			
ひら餅		←→										←→

季節ごとの加工品目

# 普及指導員調査研究報告書

課題名：病虫害・生育障害診断事例の情報共有化と普及への活用

農林総合技術センター就農・技術支援室 担当者氏名：重田 進

## ＜活動事例の要旨＞

農林総合技術センターに診断依頼された結果を共有化し、普及指導員の現場における診断力及び指導力向上に資する。

### 1 普及活動の課題・目標

農林事務所等からの農作物の病虫害・生育障害の診断依頼は、農林総合技術センターの資源循環研究室を中心に各研究室と連携して診断を実施して、就農・技術支援室が対策を加えて回答している。診断結果については、依頼した農林事務所等だけでなく、関係機関が共有することにより、現場での普及指導員の病虫害・生育障害の診断技術の向上を図る。

### 2 普及活動の内容

現場からの病虫害・生育障害の診断依頼について、正確で迅速な診断を行うため、情報の記載が確実に行われるよう様式を定め、サンプル持ち込み時の注意事項を取り決めている(別添)。

持ち込まれたサンプルは資源循環研究室を中心に診断を行うとともに、サンプルだけでは診断できない場合は現地に赴き、現地での発生状況の確認等を行う。

診断結果については、結果と対策等を記載した診断依頼書を依頼者に回答するとともに、情報共有を図るため、関係者に回覧する。

なお、依頼者に対し、指示した対策等を講じた結果について報告を求めている。

昨年度までは、現場での診断に有効と考えられる事例についてデータベース化し農林事務所等へ配布していたが、今後はグループウェアの「文書管理」の技術資料共有フォルダに登録し活用を図る。

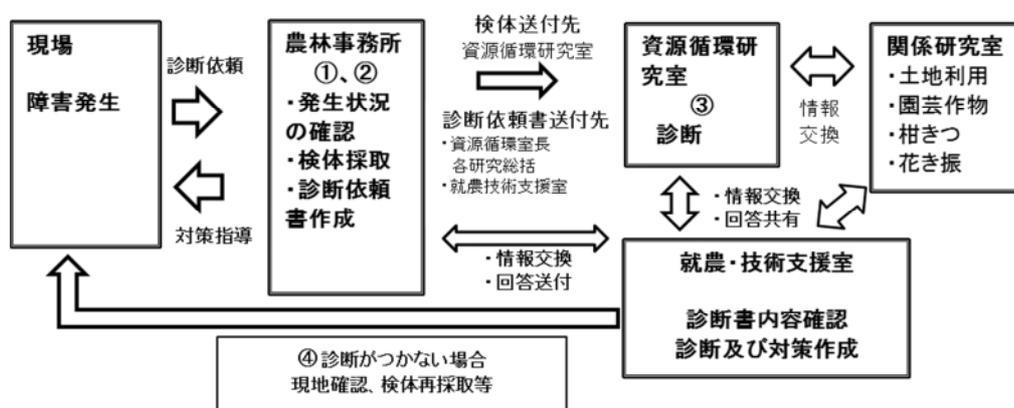


図 診断依頼のフロー

### 3 普及活動の成果

診断実績；69件の診断依頼があり、診断と対策について指導を行った。

診断事例データベースの作成；平成20年4月から昨年度末までの病虫害・生育診断依

頼のあったもののうち、380件の診断回答、357件の診断書写真、170件の診断事例を選定し、病害虫診断事例データベースを作成している。

本年度は、共有化することが有効な診断事例として41件を選定し、データベースに追加してグループウェア技術情報共有フォルダに登録する。

#### 4 今後の普及活動に向けて

- (1) 診断精度の向上
  - ・資源循環研究室、農林事務所等との連携による正確な診断。
- (2) 現場での診断力の向上
  - ・診断依頼の際の現場での普及指導員診断に必要な情報収集力の向上(診断依頼書への正確な記載指導等)。
  - ・診断依頼の回答欄に診断過程や診断のポイントを記載し現場での診断の参考とする。
- (3) 使いやすいデータベースの改良
  - ・409件と事例数が増加し使用しづらくなってきているため、事例を整理し、使いやすいデータベースに改良する必要がある。

表 平成28年度データベース掲載事例

区分	作物名	症状	診断結果	依頼者	依頼日	
水稲	水稲	水稲の食害、流れ葉	カメによる食害	柳井農林	5月26日	
		葉の褐斑症状	植え傷みの可能性	周南農林	6月13日	
		穂の褐変	セジロウンカによる褐変穂	全農	8月18日	
大豆	大豆	大豆立ち枯れ症状	ピシユウム菌による立ち枯れ	山口農林	9月7日	
野菜	イチゴ	イチゴフリー苗の枯死	過剰施肥による障害	全農	5月13日	
		イチゴ親株の萎ちよう	疫病	下関農林	6月3日	
		イチゴ複葉の奇形	萎黄病	山口農林	10月20日	
		株の枯死	根腐病	山口農林	2月17日	
	カボチャ	カボチャのつる、葉枯	疫病	美祢農林	10月18日	
	コマツナ	葉の小斑点	寒害	下関農林	2月13日	
	コンニャク	イモの腐敗	乾腐病	周南農林	1月16日	
	ジャガイモ	ジャガイモ表面の小さ	ナススネナガトビハムシ	周南農林	10月19日	
	タマネギ	タマネギ葉枯れ	シイロモリヨウ加害による軟腐病	萩農林	10月25日	
	トマト	トマトの茎枯れ	菌核病・疫病	周南農林	4月19日	
		葉の黄化、萎縮症状	黄化葉巻病	山口農林	12月6日	
		葉の黄化、萎縮症状	黄化葉巻病	山口農林	12月6日	
		葉の黄化、萎縮症状	黄化葉巻病	岩国農林	12月6日	
		葉が水浸状に腐敗し枯	葉腐病	周南農林	12月21日	
		新葉の奇形、白化	除草剤の薬害	下関農林	1月25日	
		萎凋、枯死症状	根腐萎凋病	下関農林	2月3日	
	ナス	ナス萎凋症状	根腐疫病	下関農林	6月23日	
		ナス萎凋症状	除草剤の飛散	J A防府と	7月15日	
	ニンニク	ニンニク腐敗症状	春腐病	J A山口中	6月6日	
	はなっこりー	はなっこりー葉枯れ	黒腐病	下関農林	10月26日	
		異臭	出荷袋の不良	美祢農林	2月27日	
	ホウレンソウ	葉の斑点	クダモノクサ属菌による斑点病	周南農林	4月27日	
		ホウレンソウ葉の萎縮	ネギアザミウマ被害	下関農林	6月10日	
	メロン	メロンの萎ちよう枯死	黒点根腐病	農大	9月27日	
	ヤマノイモ	イモ内部の褐変	不明	柳井農林	12月13日	
		イモの腐敗	軟腐病(多湿)	周南農林	1月4日	
	レンコン	表皮の褐変	生理障害の疑い	周南農林	1月13日	
	ワサビ	葉の斑点、黄化	べと病	周南農林	12月20日	
	果樹	イチジク	イチジク枯死②	株枯病	柳井農林	9月30日
		ナシ	ナシ褐変落葉	ニセナシサビダニ	一般農家	6月27日
枝枯れ			さび色胴枯病	落試	11月15日	
枯死			さび色胴枯病	下関農林	1月31日	
ブルーベリー	果実食害	コマツキムシ、オウトウシヨウジヨウバエ	山口農林	6月9日		
花き	キク	キク根腐れ症状	湿害の可能性	美祢農林	7月4日	
		コナカイガラムシの寄	クロテンコナカイガラムシ	下関農林	12月6日	
	トルコギキョウ	葉の食害	葉の食害(キョウトリバ、サザミウマ)	周南農林	7月15日	
		立枯れ	軟腐病	下関農林	12月14日	
	ビオラ	ビオラ立ち枯れ	根腐病、培土の高p h	山口農林	9月23日	
	ユリ	ユリ立ち枯れ	白絹病	下関農林	10月18日	
リンドウ	リンドウ花枯れ症状	訪花昆虫による障害	岩国農林	7月7日		
薬草	ドクダミ	乾燥ドクダミの食害	フタスジシマメイガ	園芸作物研	7月26日	
その他	ハエ	畜産施設のハエ	材ハエ、ミドリキハエ	山口農林(畜)	6月24日	